

向山ファイターズ優勝

習志野市少年野球ジュニア大会

習志野市少年野球連盟主催の「第41回習志野市少年野球ジュニア大会」が7月10日から18日まで美花小学校ほかで開かれた。

大会では暑さにも負けず、4年生以下の球児たちがトーナメント戦で熱戦を繰り広げ、向山ファイターズが優勝を果たした。習志野市・八千代市ジュニア大会の出場決定戦も行われ、上位チームなど8チームが出場権を得た。

準々決勝戦以降の大会結果は次の通り。

谷津サザナミ	6―3	袖ヶ浦ボイス
▽準決勝戦		
向山ファイターズA	13―3	大久保フロッグス
習志野フェニックス	5―4	谷津サザナミ
▽決勝戦		
習志野フェニックス	0 0 1 0 1 1 2	
向山ファイターズA	3 2 0 3 × 8	
▽パテリ―磯、横田		
―大向(フェニックス)田中、橋本―扇(向山)		
▽二塁打―扇2、橋本、浅野(向山)		
【後記】		
大会3日目。決勝戦は、僅差で準決勝戦を勝ち抜いた習志野フェニックスと、打線好調の向山ファイターズAとの顔合わせとなった。		

番大向の右前適時打でかえり1点。しかし、向山は4回裏、二死から橋本の右中間二塁打、扇の左中間二塁打、浅野の右中間二塁打、田中の左前安打で3点を奪い、8―1とする。最終回、フェニックスは二死から四球の1番磯が盗塁。横田の中前適時打で1点を返すものの、反撃はこきまでなかった。

優勝した向山ファイターズの田中遥馬キャプテンは「ジュニア大会で優勝できるように1年間全力で練習しました。投打が合い、みんなの力で優勝できました。今度はロッテ旗で優勝できるようにがんばります」と話した。



優勝の向山ファイターズ



準優勝の習志野フェニックス

ならしの朝日
2021年9月5日号